

**南房総広域水道用水供給事業の業務状況**  
**(平成 29 年度下期)**

**南房総広域水道企業団**

## 【目次】

### 南房総広域水道用水供給事業の業務状況（平成29年度下期）

1	事業概要	1
	（1）総括事項	1
	（2）各事業の概要	1
2	経理の状況	2
	（1）予算の執行状況	2
	（2）平成29年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	4
	（3）平成29年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	5
3	送水状況	7
	（1）送水量及び有収水量	7
	（2）構成団体別給水量	7
4	平成30年度予算の概要	8
	（1）収益的収入及び支出	8
	（2）資本的収入及び支出	9
5	事業の経営方針	9

# 1 事業概要

## (1) 総括事項

平成 29 年度は、「中長期経営プラン 2017（計画期間 平成 29～38 年度）」の初年度にあたり、新たな取り組みを行った 1 年でした。

主な事業としては、安定的な水道用水の供給のための取り組みとして、粉末活性炭保管庫築造工事を実施したほか、浄水設備及び送水設備の点検整備工事等を実施しました。

また、安全で安心な水道用水の供給のため、技術継承と安定給水に資するため技術職員の採用に取り組むとともに、将来的な施設の更新費用の効率的資金運用の観点から新たに投資有価証券による資金運用を開始しました。

当企業団としては、今後も基本理念にのっとり、事業経営に一層の努力を重ね、水道用水の安定的な供給による住民腹心の増進に寄与してまいります。

## (2) 各事業の概要

### ア 用水供給事業

用水供給事業については、当年度年間送水量の 11,717,002m<sup>3</sup> に対し、有収水量は 11,692,840m<sup>3</sup> となり、有収率は 99.79% となりました。

### イ 工事の概況

建設工事については、前年度から繰り越した非常用発電機設備工事及び非常用粉末活性炭保管庫築造工事を実施し、工事費の総額は、371,282,400 円でした。

改良工事については、1 号生成次亜塩貯蔵槽更新工事及び中央監視制御設備及び遠方監視制御設備更新工事を実施し、工事費の総額は、794,741,760 円でしたが、繰越及び債務負担行為により竣工がともに次年度以降になるため、当年度執行分は 0 円でした。

保存工事については、電気計装設備点検整備工事外を実施し、工事費の総額は、374,515,117 円でしたが、浄水池内面塗装工事が債務負担行為により竣工が次年度以降になるため、当年度執行分は 325,915,117 円でした。

## 2 経理の状況

### (1) 予算の執行状況

#### ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額			執 行 額			執行率
	現年度分	財源充当額	計	上期	下期	計	
水道用水供給事業収益	4,130,058,000	0	4,130,058,000	2,049,098,787	2,083,823,806	4,132,922,593	100.1%
営業収益	3,058,137,000	0	3,058,137,000	1,538,641,179	1,517,963,675	3,056,604,854	99.9%
給水収益	3,058,104,000	0	3,058,104,000	1,538,641,179	1,517,930,083	3,056,571,262	99.9%
受託工事収益	33,000	0	33,000	0	33,592	33,592	101.8%
営業外収益	1,071,921,000	0	1,071,921,000	510,457,608	565,860,131	1,076,317,739	100.4%
受取利息及び配当金	8,000	0	8,000	4,686	3,988	8,674	108.4%
他会計補助金	34,700,000	0	34,700,000	17,568,000	17,132,000	34,700,000	100.0%
補助金	50,899,000	0	50,899,000	0	45,899,000	45,899,000	90.2%
長期前受金戻入	985,908,000	0	985,908,000	492,537,000	502,623,027	995,160,027	100.9%
雑収益	406,000	0	406,000	347,922	202,116	550,038	135.5%

区 分	予 算 額			執 行 額			執行率
	現年度分	流用増減額	計	上期	下期	計	
水道用水供給事業費用	3,846,907,000	0	3,846,907,000	1,944,981,361	1,684,004,437	3,628,985,798	94.3%
営業費用	3,553,000,000	0	3,553,000,000	1,840,930,521	1,523,335,003	3,364,265,524	94.7%
原水及び浄水費	1,214,494,000	△ 435,000	1,214,059,000	675,404,835	395,650,134	1,071,054,969	88.2%
送水費	194,399,000	0	194,399,000	101,187,551	53,299,723	154,487,274	79.5%
受託工事費	33,000	0	33,000	32,615	0	32,615	98.8%
総係費	118,900,000	△ 3,330,000	115,570,000	63,975,020	45,777,846	109,752,866	95.0%
減価償却費	2,009,012,000	3,765,000	2,012,777,000	1,000,330,500	1,012,445,955	2,012,776,455	100.0%
資産減耗費	16,162,000	0	16,162,000	0	16,161,345	16,161,345	100.0%
営業外費用	283,907,000	0	283,907,000	104,050,840	160,669,434	264,720,274	93.2%
支払利息及び 企業債取扱諸費	198,906,000	1,000	198,907,000	104,050,840	94,855,283	198,906,123	100.0%
消費税	85,000,000	△ 5,000	84,995,000	0	65,809,800	65,809,800	77.4%
雑支出	1,000	4,000	5,000	0	4,351	4,351	87.0%
予備費	10,000,000	0	10,000,000	0	0	0	0.0%

注: 収益的支出の表については、予算額・現年度分中に繰越額を含む。

## イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額			執 行 額			執行率
	現年度分	繰越分	計	上期	下期	計	
資本的収入	842,272,000	356,235,000	1,198,507,000	463,021,000	735,486,000	1,198,507,000	100.0%
他会計出資金	324,562,000	178,135,000	502,697,000	284,921,000	217,776,000	502,697,000	100.0%
企業債	232,600,000	178,100,000	410,700,000	178,100,000	232,600,000	410,700,000	100.0%
県補助金	285,110,000	0	285,110,000	0	285,110,000	285,110,000	100.0%

区 分	予 算 額			執 行 額			執行率
	現年度分	繰越分	計	上期	下期	計	
資本的支出	2,161,698,000	356,270,400	2,517,968,400	1,154,159,885	1,312,731,124	2,466,891,009	98.0%
建設改良費	1,029,786,000	356,270,400	1,386,056,400	537,548,665	797,431,160	1,334,979,825	96.3%
建設工事費	0	356,270,400	356,270,400	356,270,400	0	356,270,400	100.0%
水源分担金	435,676,000	0	435,676,000	128,568,000	307,108,000	435,676,000	100.0%
改良施設費	27,994,000	0	27,994,000	27,993,600	△ 27,993,600	0	0.0%
改良事務費	7,891,000	0	7,891,000	3,770,005	3,812,360	7,582,365	96.1%
固定資産取得費	558,225,000	0	558,225,000	20,946,660	514,504,400	535,451,060	95.9%
企業債償還金	484,981,000	0	484,981,000	296,251,346	188,729,538	484,980,884	100.0%
年賦償還金	646,931,000	0	646,931,000	320,359,874	326,570,426	646,930,300	100.0%

資本的収入額 1,198,507,000円が資本的支出額 2,466,891,009円に不足する額 1,268,384,009円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 78,548,938円及び過年度分損益勘定留保資金 1,189,835,071円で補てんした。

注1: 資本的支出の表については、予算額・現年度分中に流用充用額を含む。

注2: 本表の改良施設費は、地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第26条の規定により翌年度に全額繰越となった。

注3: 本表の数値は、平成30年3月31日現在のものである。

## (2) 平成29年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書（消費税抜き）

（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

（注）各項目の上段（ ）内は平成29年度下期の数値を示す

（単位：円）

### 1 営業収益

	(1,405,490,859)	
(1)給水収益	2,830,158,664	
	(31,104)	(1,405,521,963)
(2)受託工事収益	<u>31,104</u>	<u>2,830,189,768</u>

### 2 営業費用

	(582,214,732)	
(1)原水及び浄水費	1,000,804,699	
	(122,504,447)	
(2)送水費	145,030,675	
	(30,199)	
(3)受託工事費	30,199	
	(66,792,284)	
(4)総係費	107,391,859	
	(1,012,445,955)	
(5)減価償却費	2,012,776,455	
	(16,161,345)	(1,800,148,962)
(6)資産減耗費	<u>16,161,345</u>	<u>3,282,195,232</u>

### 営業損失

(394,626,999)  
452,005,464

### 3 営業外収益

	(3,988)	
(1)受取利息及び配当金	8,674	
	(17,132,000)	
(2)他会計補助金	34,700,000	
	(45,899,000)	
(3)補助金	45,899,000	
	(502,623,027)	
(4)長期前受金戻入	995,160,027	
	(199,395)	(565,857,410)
(5)雑収益	<u>544,320</u>	<u>1,076,312,021</u>

### 4 営業外費用

(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	(94,855,283)	
	198,906,123	
(2)雑支出	(8,226)	(94,863,509)
	<u>8,226</u>	<u>198,914,349</u>

### 経常利益

(76,366,902)  
425,392,208

### 当年度純利益

(76,366,902)  
425,392,208

### 前年度繰越剰余金

0

### その他未処分利益剰余金変動額

0

### 当年度未処分利益剰余金

425,392,208

## (3) 平成29年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表(消費税抜き)

(平成30年3月31日)

(単位:円)

## 資 産 の 部

## 1 固定資産

## (1) 有形固定資産

イ 土地		1,024,673,731	
ロ 建物	1,931,336,457		
減価償却累計額	<u>△ 1,124,254,151</u>	807,082,306	
ハ 構築物	48,756,583,030		
減価償却累計額	<u>△ 23,342,965,471</u>	25,413,617,559	
ニ 機械及び装置	7,817,836,232		
減価償却累計額	<u>△ 6,745,221,010</u>	1,072,615,222	
ホ 車両運搬具	12,059,559		
減価償却累計額	<u>△ 6,806,585</u>	5,252,974	
ヘ 工具器具及び備品	93,969,119		
減価償却累計額	<u>△ 63,338,158</u>	30,630,961	
ト 建設仮勘定		992,524,077	
有形固定資産合計			<u>29,346,396,830</u>

## (2) 無形固定資産

イ 地上権		5,813,084	
ロ 施設利用権		34,380	
ハ ダム使用権		21,183,782,267	
ニ その他無形固定資産		411,000	
無形固定資産合計			<u>21,190,040,731</u>

## (3) 投資その他の資産

イ 投資有価証券		500,000,000	
投資その他の資産合計			<u>500,000,000</u>
固定資産合計			<u>51,036,437,561</u>

## 2 流動資産

(1) 現金・預金		5,480,830,046	
(2) 未収金		257,769,053	
(3) 貯蔵品		49,042,760	
(4) 前払費用		719	
(5) 前払金		11,660,000	
(6) その他流動資産		5,000,000	
			<u>5,804,302,578</u>

流動資産合計

5,804,302,578

資産合計

56,840,740,139

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>3,208,211,633</u>	3,208,211,633	
企業債合計			3,208,211,633
(2) 年賦未払金		<u>1,477,998,621</u>	
固定負債合計			<u>4,686,210,254</u>
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>394,231,801</u>	394,231,801	
企業債合計			394,231,801
(2) 未払金		185,947,205	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	16,371,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>2,780,000</u>		
引当金合計			19,151,000
(4) 年賦未払金		738,006,474	
(5) その他流動負債		<u>6,061,976</u>	
流動負債合計			<u>1,343,398,456</u>
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		48,838,638,757	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 24,327,429,138</u>	
繰延収益合計			<u>24,511,209,619</u>
負債合計			<u>30,540,818,329</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 他会計出資金	25,379,911,000		
ロ 組入資本金	<u>142,425,810</u>		
自己資本金合計		<u>25,522,336,810</u>	
資本金合計			<u>25,522,336,810</u>
7 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金	352,192,792		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>425,392,208</u>		
利益剰余金合計		<u>777,585,000</u>	
剰余金合計			<u>777,585,000</u>
資本合計			<u>26,299,921,810</u>
負債・資本合計			<u>56,840,740,139</u>



### 3 送水状況

#### (1) 送水量及び有収水量

(単位：m<sup>3</sup>)

区 分	上 期	下 期	計	備 考
取水量	6,139,720	5,668,700	11,808,420	
送水量 (A)	6,088,467	5,628,535	11,717,002	
有収水量 (B)	6,076,353	5,616,487	11,692,840	
1日最大給水量 (C)	38,219	34,927		
1日平均給水量 (D)	33,204	30,860		
有収率 (B/A)	99.80%	99.79%	99.79%	
負荷率 (D/C)	86.88%	88.36%		

#### (2) 構成団体別給水量

(単位：m<sup>3</sup>)

団 体 名	給 水 量		計	備 考
	上 期	下 期		
いすみ市	1,065,983	958,513	2,024,496	
御宿町	206,772	139,800	346,572	
大多喜町	366,825	360,877	727,702	
勝浦市	471,040	420,748	891,788	
鴨川市	583,575	556,561	1,140,136	
鋸南町	202,060	200,954	403,014	
南房総市	772,368	699,330	1,471,698	
三芳水道企業団	2,407,730	2,279,704	4,687,434	
計	6,076,353	5,616,487	11,692,840	

## 4 平成30年度予算の概要

平成30年度予算は、中長期経営プラン2017（平成29年度～38年度）を基本に、財政見直しを見定め、組織体制・業務の見直しなどに取り組み、経費の縮減に努めながら、同計画に掲げた目標の達成に向けた予算としました。

### ○中長期経営プラン2017 目標及び主要施策

目標	主要施策
安全	① 水源水質・水質事故への対応力の向上 ② 適切な浄水処理の実施 ③ 水質管理体制の充実
強靱	① 施設・管路の維持管理 ② 適切な更新の実施 ③ 災害対策事業の実施 ④ 危機管理体制の強化
持続	① 経営の健全化及び効率化 ② 広域化の推進 ③ 人材育成と活力ある組織づくり ④ 構成市町等との連携・情報公開 ⑤ 環境対策

なお、平成30年度は、夷隅・安房郡市の事業体へ年間総給水量 11,550,000m<sup>3</sup>（前年度比 0.02%増）の給水を行う予定で、主な建設改良事業として、中央監視制御設備及び遠方監視制御設備更新工事等を実施する予定です。

### (1) 収益的収入及び支出

#### (収入)

(単位:千円)

区分	H30当初予算額	H29当初予算額	比較増減額
第1款 水道用水供給事業収益	4,017,454	4,123,435	△ 105,981
第1項 営業収益	3,052,491	3,052,484	7
第2項 営業外収益	964,963	1,070,951	△ 105,988

#### (支出)

(単位:千円)

区分	H30当初予算額	H29当初予算額	比較増減額
第1款 水道用水供給事業費用	3,954,765	3,999,948	△ 45,183
第1項 営業費用	3,694,906	3,735,034	△ 40,128
第2項 営業外費用	249,859	254,914	△ 5,055
第3項 予備費	10,000	10,000	0

## (2) 資本的収入及び支出

### (収入)

(単位:千円)

区分	H30当初予算額	H29当初予算額	比較増減額
第1款 資本的収入	558,469	842,293	△ 283,824
第1項 他会計出資金	0	324,583	△ 324,583
第2項 企業債	212,900	232,600	△ 19,700
第3項 県補助金	345,569	285,110	60,459

### (支出)

(単位:千円)

区分	H30当初予算額	H29当初予算額	比較増減額
第1款 資本的支出	3,085,601	2,685,321	400,280
第1項 建設改良費	1,916,461	1,545,662	370,799
第2項 企業債償還金	394,233	492,728	△ 98,495
第3項 年賦償還金	774,907	646,931	127,976

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,527,132 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 104,225 千円及び過年度分損益勘定留保資金 2,422,907 千円で補てんするものとする。

## 5 事業の経営方針

当企業団は、営業開始以降、夷隅・安房地域における水道用水供給事業者としての責務を果たしてまいりました。現在は、平成 29 年 3 月に策定した「中長期経営プラン 2017」(計画期間:平成 29～38 年度)に基づき、安心・安全な水の安定的かつ廉価な供給を目指し、経営の健全化に努めているところです。

平成 27 年度決算をもって、累積欠損金は解消されましたが、未だ企業債等の未償還残高は約 59.3 億円※あり、給水開始から 20 年を経過し、施設・設備の老朽化や給水人口の減少など、経営の合理化や効率的な施設整備が求められる状況に変わりはありません。

平成 30 年度は、「中長期経営プラン 2017」に基づき、「南房総の未来をつなぐ安全・確実で信頼される広域水道」という基本理念のもと、引き続き経費の削減や内部留保資金の有効な運用による収益の確保に取り組み、「経営の安定」を図ってまいります。

※ 平成 29 年度末における企業債未償還残高及び(独)水資源機構割賦負担金未償還残高(税込み)の合計額。